

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、入学者選抜の内容に変更が生じる場合がありますので、日本大学危機管理学部ホームページで最新情報をご確認ください。

(危機管理学部ホームページ https://www.nihon-u.ac.jp/risk_management/)

(第1版)

令和5年度 日本大学危機管理学部
総合型選抜 募集要項

1 危機管理学部アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）

日本大学危機管理学部（学士（危機管理学））は、本学の教育理念である「自主創造」、本学部の教育研究上の目的、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）及びカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）に合致する、下記のような資質豊かな人材を求め

る。

危機管理に不可欠な資質として、複雑な現代社会の危機に向き合いながら、その解決方法を追究する真摯な姿勢と志を持ち、高等学校とそれに準ずる教育課程において、危機管理学の探究に必要な基礎学力、柔軟な発想と幅広い視野を身に付けている人材。

上記の人材を、①意欲・経験・適性、②知識・技能、③思考力・判断力・表現力、④主体性・計画性・協働性について評価する、多様な入学者選抜試験によって受け入れる。

① 意欲・経験・適性

知識と経験とを発展させて、意欲的に課題に向き合うことができる。

② 知識・技能

知識や技能を駆使して、課題を探究することができる。

③ 思考力・判断力・表現力

課題に対して幅広い視野でその原因と対処法を考察し、そのプロセスを適切に表現することができる。

④ 主体性・計画性・協働性

主体的かつ計画的に、他者と協働しつつ、課題解決に取り組むことができる。

※入学者の選抜は、本ポリシーに従って行われます。これを十分に理解し、出願することが求められます。

2 危機管理学部入学者選抜の基本方針及び総合型選抜の対応関係

日本大学危機管理学部（学士（危機管理学））は、入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）に従い、本学の教育理念に合致する人材を受け入れるために、①「意欲・経験・適性」、②「知識・技能」、③「思考力・判断力・表現力」、④「主体性・計画性・協働性」の評価要素について、一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜、校友子女選抜、編入学試験、及び転部試験の各区分に応じ、個別学力検査、総合問題試験、面接・口頭試問、プレゼンテーション、グループディスカッション、志望理由書、課題レポート、出身高等学校等調査書を含む書類審査、その他の評価方法を組み合わせ、多様な入学者選抜を実施する。

各評価要素の内容は、以下のとおりとする。

① 「意欲・経験・適性」

- － 1 意欲とは、学修への内発的動機づけをいう。
- － 2 経験とは、学修への内発的動機付けに連なる、没入体験や体験活動をいう。
- － 3 適性とは、学修への内発的動機付けに繋がる、自己客観視や省察を伴って特定された、将来のビジョンをいう。

② 「知識・技能」

- － 1 知識とは、国語・英語・数学・地理歴史・公民など、高等学校とそれに準ずる教育課程において学修した基礎的学力のうち、主として情報や認識の運用力をいう。
- － 2 技能とは、国語・英語・数学・地理歴史・公民など、高等学校とそれに準ずる教育課程において学修した基礎的学力のうち、主として作業の実行力をいう。

③ 「思考力・判断力・表現力（コミュニケーション力を含む）」

- － 1 思考力とは、物事を論理的、戦略的又は批判的に考え抜く能力をいう。
- － 2 判断力とは、物事を正しく認識し、評価する能力をいう。
- － 3 表現力とは、知識や情報を状況や場面に即して適切に伝達する能力をいい、互いに意思疎通を円滑に繰り返すコミュニケーション力を含む。

④ 「主体性・計画性・協働性」

- － 1 主体性とは、課題と向かい合い、その解決のために主体的に考え、行動しようとする姿勢をいう。
- － 2 計画性とは、学修やキャリア形成を、継続的、計画的に実行しようとする姿勢をいう。
- － 3 協働性とは、他者との協力において課題を解決し、または自己を高めようとする姿勢をいう。

○各評価要素の総合型選抜との対応関係

〔総合型選抜〕

総合型選抜では、以下の指標をもとに、①「意欲・経験・適性」及び③「思考力・判断力・表現力」を重視しつつ、②「知識・技能」、④「主体性・計画性・協働性」と合わせて総合的に評価する。

書類審査 ①－1, 2, 3 ; ④－1, 2, 3

課題レポート ②－1, 2 ; ③－1, 2, 3

総合問題試験 ②－1, 2 ; ③－1, 2, 3

グループディスカッション ①－1, 2, 3 ; ③－1, 2, 3 ; ④－1, 2, 3

面接・口頭試問 ①－1, 2, 3 ; ②－1, 2 ; ③－1, 2, 3 ; ④－1, 2, 3

3 募集人員

25 名

4 出願資格

次の①・②のいずれかに該当する者。

- ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和5年3月卒業見込みの者。
- ② 高等学校又は中等教育学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び満たす見込みのある者で、入学時点で18歳に達している者。

5 出願要件

本学部のアドミッション・ポリシー及び教育内容を理解し、本学部への入学を第一志望とし、合格した場合、本学部に入學することを確約できる者。

6 出願手続（インターネット出願と郵送）

① 出願期間

令和4年9月14日（水）～9月22日（木）〔簡易書留（郵送必着）〕

※ インターネットでの出願となります。日本大学ホームページ「入試ガイド」(<https://exam.nihon-u.ac.jp/guidance/net-nihon-u/>) または危機管理学部ホームページ (https://www.nihon-u.ac.jp/risk_management/admissions/application/) からアクセスできます。

② 出願方法

- (1) インターネット出願サイトにアクセスし、マイページを作成してください。
- (2) 学部ホームページから「出願書類の申請」をしてください。申請した方に「以下③出願書類（2）～（5）」を順次郵送します。
- (3) マイページから出願情報の登録・入学検定料（35,000円）を納入してください。
- (4) 手続きが完了すると、インターネット出願サイトで「出願確認票」と「宛名ラベル」を印刷することが可能になります。

- (5) 出願書類一式を市販の角2封筒に封入し、「宛名ラベル」を貼付した上で、出願期間内に簡易書留（郵送必着）で提出してください。

③ 出願書類

- (1) 出願確認票（インターネット出願時に印刷）
- (2) 志望理由書（本学指定用紙）
- (3) 学業等に関する活動報告書
- (4) 課題レポート
- (5) 課題レポート文献表
- (6) 出身高等学校等調査書（開封無効）

④ 書類記入上の要領等

・ 志望理由書（1,000字）

- (1) あなたがこれまでに興味を持ち、また経験してきたことを述べてください。
- (2) (1)の興味、経験を本学部でどのように発展させていくつもりか、述べてください。

・ 学業等に関する活動報告書

- (1) 高等学校・中等教育学校における総合的な学習の時間、部活動、生徒会活動、ボランティア活動、地域貢献活動、各種大会・コンクールへの参加、留学のいずれか1つを選択の上、「1-1」でその活動の内容を述べてください。
- (2) 上記活動を通じて得た他者との関わり合い（コミュニケーション）の経験と、目標設定や計画の立案、達成のための自己管理の経験について、「1-2」で述べてください。
- (3) 上記活動を客観的に証明できる資料（賞状・新聞記事等のコピー）がある場合は、「2」に貼付してください。
- (4) 学校長等から「3」に、内容確認のための署名、捺印を受けてください。

・ 課題レポート

- (1) レポートには図表を使用しないでください。
- (2) 文章中において、文献を引用する場合には、当該箇所に課題レポート文献表（指定書式）に掲げた文献記号（文献①、文献②、・・・）を記入してください。なお、出典が明確でないものは、使用しないでください。
- (3) 文献表は、文献等から引用しない場合でも、提出してください。

⑤ 提出先

〒154-8513 東京都世田谷区下馬 3-34-1
日本大学三軒茶屋キャンパス 入試係

⑥ オンライン受験票

出願書類を本学部で受付処理した後、オンライン受験票をアップロードしますので「マイページ」内の「オンライン受験票の印刷」より確認・印刷をしてください。オンライン受験票は、選考試験の際に必要になります。試験当日必ず持参してください。

7 入試日程及び選考方法

第一次選考（書類審査）

実施日 令和4年10月3日（月）

選考方法 「志望理由書」「学業等に関する活動報告書」「課題レポート」「課題レポート文献表」「出身高等学校等調査書」の内容を審査し、第二次選考対象者を決定します。

発送日 令和4年10月7日（金）※受験生全員に郵送します。

通知内容 ① 一次選考の審査結果
② 第二次選考対象者にのみ、第二次選考に関する案内

第二次選考

実施日 令和4年10月29日（土）

試験会場 日本大学三軒茶屋キャンパス

選考方法 ① 総合問題試験（読解と論述を含む）
② グループディスカッション
③ 口頭試問及び面接（課題レポートについてのプレゼンテーションを含む。）

合格発表

合格発表日 令和4年11月7日（月）

インターネット出願時に作成した「マイページ」内の「合否案内」から確認してください。合格者は、入学手続締切日までに「マイページ」内のオンライン入学手続に従い、入学手続を行ってください。なお、合格発表日から入学手続締切日まで「インターネットによる合否案内」を実施しています。

※誤操作・見間違い等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は一切認めません。

手続期間

令和4年11月7日（月）～11月22日（火）

8 学費等

令和5年度入学者（危機管理学科）

種別	項目	入学手続時納入金	9月納入金	備考
学費	入学金	260,000円		入学時のみ
	授業料	430,000円	430,000円	
	施設設備資金	100,000円	100,000円	
	実験実習料			
その他	後援会費	15,000円	15,000円	
	校友会準会員年会費	10,000円		
合計		815,000円	545,000円	

※日本大学三軒茶屋キャンパス後援会費として、毎年30,000円納入していただきます。

後援会は、三軒茶屋キャンパスの教育・研究を支援し、発展に寄与することを目的としています。

※日本大学校友会準会員会費として、毎年10,000円納入していただきます。

9 納入金の返還手続

入学手続完了後（入学手続時納入金を全額納入した後）にやむをえない理由により入学を辞退する場合は、**本学が指定した日時（※）**までに電話により入試係（03-6453-1600）まで申し出てください。申し出を受理した後に「入学辞退願」を送付いたしますので、必要事項を記入の上、以下の書類と併せて速やかに返送してください。手続き終了後、入学金を除く入学手続時納入金（諸会費等を含む）を返還いたします。ただし、いったん提出された入学手続書類及び入学金は返還いたしません。

なお、**本学が指定した日時（※）**以降の申し出に対しては、入学手続書類及び入学金を含む入学手続時納入金の返還はいたしません（日本大学学生生徒等総合保障制度については、約款の定めるところによる）。

※ 本学が指定した日時につきましては、危機管理学部ホームページの「入学手続要項」を確認してください。

【提出書類】

- ① 入学辞退願
- ② 入学許可書

【注意】

- ① 入学辞退の申し出受理に際しては、直接本人の意思確認をさせていただきます。
- ② 入学辞退の申し出を受理した後の辞退取消しは認めません。
- ③ 「入学辞退願」が提出されない場合、入学金を除く入学手続時納入金（諸会費等を含む）の返還手続きができませんので、必ず提出してください。

10 問い合わせ先

〒154-8513 東京都世田谷区下馬 3-34-1

日本大学三軒茶屋キャンパス 入試係

TEL 03-6453-1600 FAX 03-6453-1630

- ※ 危機管理学部ホームページに「総合型選抜特設ページ」を設けておりますので、そちらも合わせて御覧ください。
- ※ 受験に際し、病気・負傷や障がい等のために、受験上の配慮を希望される場合は、申請（医師の診断書等を御提出いただきます）に基づき、対応可能な措置を講じます。申請される場合は、出願前のできるだけ早い時期に必ずお問い合わせください。

11 その他

【個人情報の保護について】

日本大学（短期大学部を含む）では、出願書類にご記入いただきました志願者の氏名・住所等の個人情報は、入学試験の出願受付、実施、合格発表、さらには入学に至る一連の手続きと、日本大学で学生生活を始めるにあたり必要となる書類・お知らせ等の送付及び入学者データの統計処理のために使用します。

なお、日本大学はこれらの業務の一部を業者に委託する場合があります。この場合、日本大学及び当該業務の委託を受けた業者は、上記利用の目的の達成に必要な範囲を超えて志願者の個人情報を利用することはありません。

【入学許可の取消し】

入学許可後に出願資格・出願要件を満たしていないことが判明した場合は、入学を取り消します。

以 上